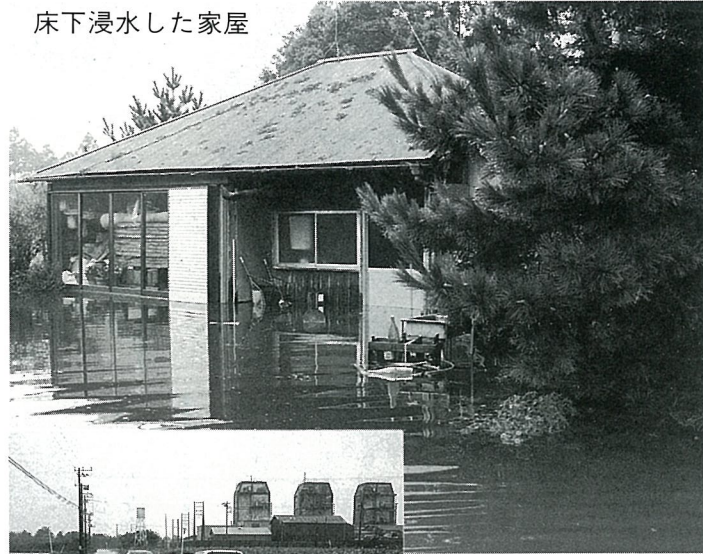


20年ぶりに大きな被害



台風21号及び秋雨前線による長雨で、住宅被害2件を含め、がけ崩れ28ヶ所、床下浸水42世帯、町道の損壊2ヶ所という大きな被害を20年ぶりに受けました。また、田畑についても、いたるところで冠水し、特に畑の作物(秋冬ネギ)の被害額は、2億4千万円程度見込まれました。

被害の状況

住家被害	半壊	1世帯	6人
	一部破損	1世帯	7人
	床下浸水	42世帯	156人
道路損傷			2ヶ所
がけ崩れ			28ヶ所
田(稲)の冠水			2.5ha
畑の冠水(秋冬ネギの被害額)			50 a 80 ha 2億4千万円

おとうさんと同じだ を幼年消防クラブ

「正しい火の取扱いを教え、火あそびの防止を図る。」「消防の仕事に対する理解を深める。」などという目的で10月8日、幼稚園、保育園に幼年消防クラブを結成しました。

当日は、消防署員と石川消防団長があいさつを行った後に、園児にハッピーを着せたりワッペンを付けたりすると、園児たちは「おとうさんと同じになっちゃった。」と言ってはしゃいでいました。



ハッピーを着てはしゃぐ園児(白浜保育園で)

128頭の豚を出品 豚枝肉共進会



桑郷の斉藤徹さんが銅賞にそれぞれ選ばれました。

町民会館で行われた表彰式には、助役、議会議長はじめ、関係者70人が出席し、席上問屋協会から、今回最優秀賞に選ばれた枝肉1頭が町に寄贈されました。寄贈された枝肉は町の各種行事の際使用されます。

受賞された椎名さんは、「心を込めて生産した豚が受賞してとてもうれしいです。来年は最優秀賞を目指して頑張ります。」と喜びの声を聞かせてくれました。

第3回豚枝肉共進会が、10月5日に食肉センターで開催されました。

この共進会は、光町食肉センター問屋協会が豚の改良、飼養技術の向上を図り、地域の食肉生産の発展を目的として開催されたものです。

共進会には、当町及び近隣市町から128頭の豚が出品され10人の審査員によって審査されました。

厳正な審査の結果、八日市場市の山崎一さんの出品された豚が見事最優秀賞に、当町では橋場の椎名定司さんと作間内の向後真一さんが金賞、虫生の信田英夫さんが銀賞、



▲70人が参加して行われた表彰式